

# くすりのしおり

内服剤

2017年08月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

## 商品名：メサラジン腸溶錠 400mg 「KN」

主成分：メサラジン (Mesalazine)

剤形：帯赤褐色～褐色の楕円形の錠剤、長径約 13.8mm、短径約 7.0mm、厚さ約 6.1mm

シート記載：(表) メサラジン腸溶錠 400mg 「KN」、メサラジン、400mg

(裏) MESALAZINE Enteric coated Tablets 400mg 「KN」、メサラジン腸溶錠 「KN」、400mg、消化器系用剤、かまずつにお飲みください



## この薬の作用と効果について

大腸で薬の成分を放出する薬剤です。炎症細胞より放出される活性酸素消去作用、ロイコトリエン B<sub>4</sub> 産生抑制作用などにより大腸の炎症を抑え、腹痛、血便などを改善します。

通常、潰瘍性大腸炎の治療に用いられます。

## 次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。腎障害、肝障害がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

## 用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・通常、成人は1回2錠（主成分として800mg）を1日3回、寛解期には、必要に応じて1回6錠（2,400mg）を1日1回食後に服用することがあります。活動期には、1回3錠（1,200mg）を1日3回食後に服用しますが、患者の状態により適宜減量されます。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・大腸で溶けて成分を放出する薬剤ですので、かまわずに飲んでください。
- ・飲み忘れた場合は気がついたときにできるだけ早く1回分を飲んでください。ただし、次の通常飲む時間が近い場合は、忘れた分は飲まないで1回分飛ばしてください。2回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

## 生活上の注意

- ・糞便中に錠剤（茶色）の破片が見られることがありますが、コーティング剤ですので、問題はありません。

## この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、腹痛、下痢、腹部膨満、吐き気、頭痛、発熱などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・貧血、発熱、のどの痛み、鼻血・歯茎から出血する [骨髄抑制、再生不良性貧血、汎血球減少症、無顆粒球症、白血球減少症、好中球減少症、血小板減少症]
- ・胸の痛み、動悸、息切れ、発熱 [心筋炎、心膜炎、胸膜炎]
- ・呼吸困難、胸の痛み、から咳 [間質性肺疾患]
- ・尿量減少、むくみ、全身倦怠感 [間質性腎炎、ネフローゼ症候群、腎不全]
- ・食欲不振、全身倦怠感、皮膚や白目が黄色くなる [肝炎、肝機能障害、黄疸]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

## 保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

## 医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。